

北小物語2018



平成30年 9月27日
平戸市立田平北小学校
学校便りNo. (46)
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『いっしょ』『いっしょ』『いっしょ』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第46話：「縦のつながりで伸びゆく北っ子～火曜日は『縦割りデー』～」の巻 ☆☆☆



その②) 縦割り給食



2学期初めの縦割り会議で、担当教員の手によって運命的に結ばれた縦・横の糸は、お互いに自己紹介をし、リーダーである6年生から班の方針を聞いて、そのつながり＝「絆」を深めていきます。最初の会議では、給食や掃除、遊びなど、縦割り班の活動計画を立て、毎週火曜日が「北っ子縦割りデー」であることを確認しました。

月の第1火曜日に開催される「縦割り給食」では、上級生が下級生の給食をランチ会場となる教室まで運んであげる優しい光景が見られています。「同じ釜の飯」を食べながら、たわいもない話を楽しむランチタイムは、縦・横の織りなす布を創り出します。



火曜日は北っ子「縦割りデー」開催中

その①) 縦割り会議

私の好きな中島みゆきの歌に「糸」という歌があります。その歌詞は、「なぜ、めぐり逢うのかを私たちは何も知らない・・・縦の糸はあなた、横の糸はわたし、織りなす布はいつか誰かを暖めうるかもしれない・・・」となっています。

この歌のように、北小学校にも偶然のめぐり逢いから、縦・横の糸を織りなしてできる運命の布があります。それが、縦割り班活動です。1年生から6年生まで異学年の子どもたちが大・小集団を組織し、遊びや給食、掃除の活動を共にします。



その③) 縦割り掃除

毎週、火曜日の掃除は「縦割り掃除」です。6年生を中心とする上級生が最もリーダーシップを発揮するのが、この「縦割り掃除」なのです。ほうきの使い方、そうきんのしぼり方、そして効果的な掃除の進め方など、上級生がアドバイスをしたり、下級生が上級生のまねをしたりしながら、みんなで田平北小学校をピカピカにします。

北小の「縦割り活動」は、縦の糸・横の糸が思いやりと憧れでつながる親しみあふれる活動です。昨年まで、上級生の姿を見ていた下級生が今年はお手本となって活躍するのです。その繰り返しのなかで、人として身に付けるべき社会性や人間性が培われていくのです。中島みゆきの歌「糸」の歌詞のように、北っ子の縦割り活動で「織りなされた布」が、北小を卒業しても同じ仲間として、きっと誰かを暖め続けてくれることでしょう。